

単元案の概要

テーマ

テーマ:

学習対象者:ロシア語選択者(生徒7名+社会人3名)、学習し始めて半年(後期)(週2時間の学習)/レベル:1

目標

富山新港に定期的に来るロシア(貨物)船を訪問し、継続的に交流活動を行いながら相互理解を深め、船員さんに地元の観光案内をしたり、ロシア語を学びつつ簡単な日本語を教えたり、日本文化を紹介したりして、相互に有意義な時間を共有する。

コミュニケーション能力指標

【人とのつきあい】

1-a 人とのつきあいでよく使う基本的なあいさつ表現(初対面、感謝、励まし、謝罪、断りなど)を言ったり、聞いて理解したりできる。/1-f 招いたり招かれたりするときに交わす基本的な表現を、言ったり、聞いて理解したりできる。/1-g 相手のこと(性格、特技)を、口頭でまたは書いてほめることができる。

【自然環境】

1-a 天気についてよく言う言い回し(今日は暑い、暖かい、寒い、涼しいなど)を使って、あいさつを交わすことができる。/1-b 新聞やテレビなどを見て、天気や季節に関する基本的な情報(晴れ、曇り、雨、雪、四季など)を、聞いたり読んだりして理解できる。

【自分と身近な人びと】

1-a 名前(姓名)や属性(高校生であること、学年、年齢、誕生日)を言ったり、尋ねたりできる。/1-b 家族構成(何人家族で誰がいる)について、会話したり、書いて説明したりできる。/1-c 簡単な自己紹介(干支、住んでいる所、好きなこと、趣味など)を口頭でまたは書いてすることができる。/2-c 卒業後の進路(進学、就職、留学するなど)および将来つきたい職業や働きたい場所について、話し合うことができる。(人気の職業など)

【趣味と遊び】

1-a 休みの日(週末や長期休暇など)の過ごし方(よくすること)について、会話できる。/1-c どんなこと(スポーツ、映画、読書など)をするのが好きか、口頭で紹介し合うことができる。

【学校生活】

1-a 学校の名前や所在地(都道府県や市など)を、言ったり書いたりできる。/1-d 学校のこと(制服、給食、宿題や施設の有無など)について口頭でやりとりできる。

【地域社会と世界】

1-a 自分の住んでいる町や都市と国の名称を、言ったり書いたりできる。/1-b 自分の住んでいる町の施設(映画館、図書館、体育館、公園など)の有無や利用できる曜日と開始時間、終了時感について、口頭でやりとりできる。/1-e 自分の住んでいる町や都市の有名な場所や食べ物等を言うことができる。/2-a 自分たちの住んでいる町や都市について紹介する簡単な資料(位置、都市/農村、産物、人口などの特徴)を作ることができる。/2-b 自分の住んでいる町や都市に対して思っていること(いいところや不便なところなど)を、話すことができる。

【交通と旅行】

1-a 自分の行きたい場所を、口頭または書いて伝えることができる。/1-b 観光名所やおすすめのお土産を、尋ねることができる。

【行事】

1-a 行事(年中行事、祝祭日、記念日、通過儀礼など)の名称・月日を、言ったり尋ねたりできる。/1-f プレゼントに何がほしいか、口頭でまたは書いてやりとりできる。

学習シナリオ

〈場面状況〉

富山新港に定期的にロシアの貨物船が入港することから、隣接する市では比較的ロシア人が多い。しかし、言葉の壁のせい、お互いの国情のせい、特に貨物船ではほとんど交流がない。このように身近にいるのに相互理解が不足している(お互いが何を考えているのかわからない)のは残念なので、ロシアに興味を持ちはじめロシア語学習に取り組んでいる生徒に、ロシア船という日本ではない場所を訪問し、異文化を体験し、言語活動を行い、相互理解を図りながら、相互に意義のある交流活動を行うことにした。

〈活動の流れ〉

- ・最初に、自分のことを紹介できるように、自己紹介原稿を作り、練習する。
- ・継続的な歌の練習(日本の歌、ロシアの歌)
- ・ロシア船を訪問したときの質問事項をグループ単位で話し合い、準備する。
- ・楽しい交流プログラムの作成。
- ・次回の訪問のテーマを決め、準備する。

(ロシア船の方々がどのようなことに興味を持っているかリサーチしてもよい。)

Ex: 「地元の観光案内」、「簡単な日本語講座」、「日本のおやつ紹介」、

「各行事を楽しむ、ex.クリスマス、お正月、バレンタインデー、お花見、祭り」など。

- ・訪船のお礼と感想を返信する。(メールで)
- ・交流相手の方の感想をもらう。(メールで)
- ・活動を HP で紹介する。(グループ毎に記録し、評価につなげる。)

〈教師側の準備〉

- ・ロシア船の運行状況の確認(富山新港、F 海陸運送 ロシア事業部)／・ロシア船訪船のための税関等の手続き(船陸申請)をする。(税関、港管理局)／・学校の許可を得る。(管理職の同行。公欠願い)／・お土産の準備／・今後の連絡先の確認／・記録の保存(写真、ビデオ)

〈発展的活動〉

継続的に行うことができれば、自分たちが住んでいる町や自分たちの学校をもっとアピールするために、ロシア語による観光パンフレットや、ロシア語による HP を作ったり、ロシアからの観光客にガイドをしたりするボランティア観光事業にまで発展できる可能性がある。

総括的評価

- ・ロシア語で自己紹介原稿を作り、覚えて発表することができる。
- ・ロシア語、日本語の歌を覚えて歌うことができる。
- ・ロシア船を訪問したときに何を質問したいかグループ単位で話し合い、準備することができる。
- ・楽しい交流プログラムを作成することができる。
- ・訪問のテーマを決め、準備し、発表することができる。
- ・訪船のお礼および感想文を書くことができる。(メールで)
- ・交流相手の方の感想をもらい、読むことができる。(メールで)
- ・活動を HP で紹介することができる。(グループ毎に記録し、評価につなげる。)
- ・ロシア船交流訪問を継続的にやり、相互理解を深め、互いの言語や文化交流を行いながら、相互に有意義な時間を共有できる。

「外国語学習のめやす」マスター研修 2013 課題発表：目標設定・活動・評価

作成者：富山県志貴野高校教諭 角谷昭美

3×3+3 分析

テーマ：ロシア船訪問交流活動





	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わか る	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介、歌の歌詞、テーマ毎プレゼンテーションに必要な語彙・表現を学習し理解する。 テーマ「簡単な日本語講座」で、母語と比較し、新たな発見をする。 メールの内容を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 各テーマを決めるに当たり、文化の相違を考慮するようなテーマがお互いに興味深いかを考える。 プレゼンに対する相手の反応から、自国文化との異なりを考え、推測する。 	<ul style="list-style-type: none"> 地元の特徴を生かし、貨物船との交流活動の意義を考えながら、いかにテーマを絞っていくか決める。 プレゼン資料準備のためのインターネット使用、メールでのやりとり、HP のブログ作成等のスキルを身につける。
でき る	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介をしたり、ロシア語の歌を歌ったり、テーマ毎プレゼンについて簡単な説明を書いたり、発表したりすることができる。 テーマ「簡単日本語講座」において、母語とロシア語との共通性、相違性、関係性を分析することができる。 自己紹介や様々な言語・非言語ストラテジーを駆使してプレゼンすることができる。 簡単なお礼のメールを書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ロシアの方が興味深く聞き、それについて話し合えるようなテーマを考え、プレゼンをすることができる。 プレゼンの感想、送ってもらったメールの感想から文化の多様性、自文化を比較・考察し、再認識することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> グループで紹介したいテーマを選んで必要なら取材調査し、ネットでも調べたりしてプレゼンする。 グループで協力して、プレゼンする。 感想を送ってくれた方にお礼のメールを送ることができる。
つな がる	<ul style="list-style-type: none"> 各テーマのプレゼンを通して相互理解を深め、ロシアの船員さんと良好な関係を築くことができる。 お礼状を書いたり、感想を送ってくれた船員の方とメールでのやりとりを通して、関係を作り上げることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ロシアの方が何について興味を持っているのかを実際聞いてみて、その取り上げ方について互いに話し合ったり、議論したりする。 相手の反応や質問を推測し、前もってそれに対する対応を考えておく。 	<ul style="list-style-type: none"> 関連機関、団体にアクセスして、協力を要請する(I-1) ロシア船と交流することにより、地元にあるロシア人に対する偏見を和らげるよう努力し、理解してもらう(I-1) 学校としてのアピールにつなげる
三 連 携	シナリオ中の該当する箇所	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちでプレゼンのテーマを選ぶ。 積極的にプレゼンや歌の練習をする。 	
	シナリオ中の該当する箇所	<ul style="list-style-type: none"> これまでの言語材料を活かし、自己紹介やテーマ毎のプレゼンを作成する。 プレゼンは天気、時事問題、食、言語比較、行事など、様々な分野に関連させる。 	
	シナリオ中の該当する箇所	<ul style="list-style-type: none"> 富山新港に寄港するロシア船との交流。 インターネット、図書館などでのリサーチ。 	<ul style="list-style-type: none"> F 海陸株式会社、税関、港管理局への協力要請。

評価ルーブリック

指示文:これからグループごとに取り組んだ「日本文化紹介」プレゼンテーションの発表(評価)を行います。

発表はロシア語で行います。発表の前に、簡単に日本語による説明を行ってください。メンバー全員がロシア語による発表を行えるように分担しなさい。まず、各自ロシア語で自己紹介し、「日本文化紹介」のなかで取り上げた内容について、なぜ取り上げたのか、その魅力と、作成にあたって工夫した点などについて、わかりやすく日本語で説明しなさい。

審査では、ロシア語による発表と日本語による説明内容の両方が評価されます。

テーマ:ロシア船訪問:「日本文化紹介」		グループ番号:			氏名:
評価基準		4 非常にすばらしい 	3 すばらしい 	2 もう少し 	1 まだまだがんばれ 
ロシア語による審査	文法・表現・語彙	豊富な語彙と多様な文法・表現を適切に使っている。	必要な文法・表現・語彙を正しく使っている。	ときどき語彙や文法・表現の違い、不足が見られる。	語彙や文法・表現の違いが多く、意味を伝えるのに苦労している。
	発音・流ちょうさ ×2	よどみなくめらかに発表している。発音も非常に正確で、意味が完全にわかる。	時々躊躇するところなどあるが、発表を全部終えることができる。完全な発音ではないが、コミュニケーションには問題なく意味もほぼわかる。	時々話が途切れ、いいよどみがあったり沈黙がある。発音の問題のために意味がわかりにくいことがある。	スピーチが途切れ途切れで長い沈黙があり、内容が理解しにくい。発音の問題が多く、意味がよくわからないところが多い。
	発表におけるコミュニケーションストラテジー		必要な場合には、コミュニケーション・ストラテジーを適切に使っている。	必要な場合にコミュニケーション・ストラテジーを使っているが、成功する場合もあれば失敗しているものもある。	コミュニケーション・ストラテジーをうまく使えていない。多くのストラテジーを持っていない。
ロシア語による評価得点		/ 15 満点			
共通の評価	アイ・コンタクト、わかりやすさ・声の大きさ	聴衆と常にアイ・コンタクトを保ち、はっきりした大きな声で話し、よく聞き取れる。ノートやメモに頼ることもない。	聴衆とアイ・コンタクトを保ち、声もはっきりして聞きやすい。ノートやメモに頼ることは少ない。	聴衆とときどきアイ・コンタクトをしたが、声が小さくなることもある。聞き取りにくいところがある。ノートやメモを読んでいることが多い。	聴衆とのアイ・コンタクトはなく、声が小さくなったり、ブツブツ口の中でつぶやくようなところもある。常にノートやメモを読みながら話している。
	発表の内容	内容が豊富で魅力的であり、記述が正確で、非常にわかりやすい。	内容が豊富で、記述がほぼ正確でわかりやすい。	内容に少し不足があり、記述に少し不正確なところやわかりにくいところがある。	内容に不足が多く、記述に不正確なところやわかりにくいところがある。
	発表の工夫			写真やイラスト、小道具の使用が適切で、デザイン、構成が優れている。	写真やイラスト、小道具の使用に適切でない部分があり、デザイン、構成に不十分などがある。
共通評価の得点		/ 10 満点			
総合得点		/ 25 満点			
コメント					

平成25年度 第1回 ロシア船訪問交流活動 実施要項

平成25年10月 授業：ロシア語

1. 期 日 平成25年10月21日(月)9:00～12:00 (10-11時訪船)

2. 場 所 富山新港北埠頭2号岸壁

3. 相 手 <ULAN UDE>号

4. 参加生徒

2J1 かほ

2J2 まさえ

3F2 きょうか みか

3S2 ゆな

社会人 ゆういち

計 生徒5名＋社会人1名

5. 担当教諭 角谷 昭美

同 行 平田(教頭)

Gwen(ALT)

6. 交流内容

① 自己紹介

② ロシアの歌(カチューシャ)、日本の歌

③ 今後の活動の打ち合わせ

7. その他

・生徒の授業は公欠でお願いします

(* 実施要項(英語バージョン)船舶公社に送付用)

The First Visit to the Russian ship <ULAN UDE>
of SHIKINO High School (schedule)

1. Date: Monday, October 21st
9:00-12:00 (on the ship 10:00-11:00)
2. Place: Toyama-shinko North pier No.2
3. Partner: Russian ship <ULAN UDE>
4. Participants:
 - Kaho (2nd grade)
 - Masae (2nd grade)
 - Kyouka (3rd grade)
 - Mika (3rd grade)
 - Yuna (3rd grade)
 - Yuichi (Adult student)
5. Teachers:
 - HIRATA (Vice principal)
 - Gwen (Language teacher of English)
 - Akemi KAKUTANI (Manager of the class ,
teaching English and Russian)
6. Plan:
 - 1) Self-introduction in Russian (students)
 - 2) Cultural exchange: singing Russian song & Japanese song
 - 3) Questions:
 - Shikino H.S. would like to have cross-cultural exchange with the Russian ship continuously, because students eager to do it for studying language and mutual understanding between our countries. Is it possible to have such visits?
 - If it's possible, what can I do for you, do you have any requests of the activities?

Now we are planning:
Try sweets, sing songs together,
Cross-cultural presentations and talk etc...

We would appreciate it if you could agree to our plan. Thank you.

(＊ロシア船訪問に際し、協力要請の手紙)

F 海陸運送株式会社御中

営業部ロシア事業課 S 様 (FAX:0766-)

先日お電話させていただきました、志貴野高校 角谷です。

先だっては丁寧に対応していただきまして、ありがとうございます。

10月21日(月) <ULAN UDE>号交流訪問の件ですが、参加希望人数は、角谷、志貴野高校管理職1名、生徒最大9名で、10人前後を考えています。

その日のうちに入港、出港ということですが、船長さんに40分ほど時間をとっていただくことは可能でしょうか？また、何時頃に伺えばよいのか、勝手に昼過ぎ頃かなと想像しています。

訪問目的は、日本の高校生とロシア船員さんとの、ロシア語、英語、日本語を介しての交流活動で、高校生は、船員さんと話をし(自己紹介を考えています)、歌を歌ったり、お土産を持って行ったりしたいと考えています。また、迷惑でなければ、また訪問したい旨を伝え、船の方がどのようなことに興味を持っておられるのか、どのようなことを必要とされているのか伺いたいと思っています。

また、税関へは今週中に行って必要な手続きをするつもりです。

S様には、是非このような本校の教育活動にご理解をいただき、お仕事に差し支えのない程度に取り次ぎの労をとっていただき、見守っていただけましたら光栄です。勝手なお願いをして申し訳ありませんが、ご協力いただけないでしょうか。よろしく願いいたします。

今後の連絡方法ですが、角谷の学校メールおよび携帯番号を記入させていただきますので、便利な方で利用していただけたらと思います。

学校メール：・・・

携帯番号：・・・

志貴野高校：・・・，・・・(fax)

以上、S様、訪問する人数、時間、目的等の連絡をよろしく願いいたします。

志貴野高校

角谷昭美

(* 当日の連絡)

9 時集合出発(学校正面玄関 外看板前)

持ち物:メモノート、筆記用具、教科書、自己紹介原稿(それに伴う物)

* 自己紹介を覚えて、大きな声ではっきり言えるようにしておく。

* 身だしなみを整える。

* 積極的に学ぼうとする態度で。(メモをとる)

* 仕事中心に行くので、行動はきびきびと、集団行動。

ロシア船船長さんからのメッセージ: (* F 海陸を通じて届いたもの)

WE ARE VERY GRATEFUL THAT YOUR TRUST
CONFERS A N HONOR ON ME AND MY CREW AND
WE WILL BE VERY GLAD TO SEE STUDENTS OF
THE HIGH SCHOOL ONBOARD OUR GOOD VESSEL
AND TO HAVE A TALK WITH THEM.

UNFORTUNATELY BERTHING TIME IN PORT
TOYAMA WILL BE SHORT AND FOR THIS TIME
INTERVAL IT IS NECESSARY TO LOAD QUICKLY

THE CONSIDERABLE QUANTITY OF CARGO AND
ALL CREW WILL BE HARD IN CARGO
OPERATIONS .

BUT WE LL DO ALL BEST POSSIBILITY FOR
HOSPITABLE RECEPTION HIGH SCHOOL

(* 日本語の歌として紹介したもの)

«Сакура - сакура»

Сакура, сакура	Сакура, сакура
Нояма мо сато мо	И на поле и в деревни
Миватасу кагири	Целая сакура
Касуми ка кумо ка	И туманы и облако
Асахи ни ниоу	Пахнет с восходящем солнце
Сакура, сакура	Сакура, сакура
Хана закари	Разгар цветения

さくら さくら
のやまも さとも
みわたすかぎり
かすみか くもか
あさひに におう
さくら さくら
はなざかり



“Thank you letter” (ありがとうメール) を書く 131022

Здравствуйте,

温かくもてなしていただき、たいへんありがとうございます。

Спасибо большое затёплый приём.

とても楽しかったです。

Мы были очень рады.

私たちは志貴野高校から来ました。

Мы приехали от высшей средней школы «Сикино».

知り合いになれてとてもよろこんでいます。

Мы очень рады с вами познакомиться.

～してください。(命令形), пожалуйста!

もし可能なら、もう一度訪問したいです。

Если можно мы хотим посетить вас ещё раз.

道中ご無事で。

Желаю Вам счастливого пути.

(* 実践後、実際お礼状として送ったもの)

Дорогой С Капитан!

親愛なる S 船長!

3 ноя. 2013 г. (11月3日)

Здравствуйте! こんにちは。

21ого октября большое спасибо за тёплый приём,
хотя вы были очень заняты.

10月21日訪問の折には、お忙しい中、たいへんお世話になりました。

Мы были очень рады с вами познакомиться. .

お会いすることができ光栄でした。

Наши школьники начали изучать русский язык с апреля, но когда мы посетили Вас, они хорошо подготовили писать о себе и хорошо представились Вам. Им очень понравился этот визит и хочется посещать вас ещё раз, если Вам можно.

生徒たちは、4月からロシア語を学習しはじめましたが、貴船に訪問するためたいへん一生懸命準備して自己紹介をしました。また、とてもこの訪問にたいへん満足し、もし可能ならまた訪問することを希望しております。

Этот шанс – точно ценный и дорогой опыт для школьников, которые интересуются Россией и русским языком.

このような機会は、ロシアやロシア語に興味をもつ生徒たちにとっては、とても貴重で意味のあるものです。

Если можно, следующий раз мы подготовлю показать несколько о японских культурах и хотим общаться и Вами.

もし可能なら、次回は日本文化について紹介し、皆様方と交流の機会を持ちたいと思っております。

Благодарю Вас за тёплый приём,
и будет рады ещё раз с Вами встретиться.

温かい歓迎に感謝し、そしてまたお会いできることを切に願っております。

Какутани Акеми 角谷昭美

Школа «Сикино» 志貴野高校

От впечатления школьников: 生徒の感想から

(Кахо)かほ

Я думала что русские люди очень добрые. Потому что когда я приветствовала, они отвечали «Здравствуйте!» с улыбками. Сначала я была очень напряжённой, но потом стала спокойной.

私は、ロシアの人たちはとても親切だと思いました。なぜなら、私があいさつしたら、笑顔で「こんにちは！」と答えてくださったからです。最初、とても緊張していましたが、ほっとしました。

Мне казался корабль очень большой, но к моему удивлению на судне только 18 экипаш.

船はとても大きく、しかし、18人しか乗務員がいないことにびっくりしました。

Когда я начала представиться, я была очень напряжённой, потому что не знала эта речь понятливая или нет. Поэтому, когда русский экипаж сказал что наша речь понятливая, я очень рада и стала спокойной. Это для меня очень дорогой опыт, я хочу изучать русский язык больше.

自己紹介をはじめたとき、とてもドキドキしていました。なぜなら、私のロシア語が通じるのかどうかわからなかったからです。なので、船員さんたちが、「わかりやすいよ。」と言ってくれた時嬉しかったです。とっても貴重な経験で、これからももっとロシア語を勉強しようと思いました。

(Юна)ゆな

Я думала все люди очень добрые. Мне интересовалась экскурсия на судне.

みんなとても親切で、船を案内してもらいおもしろかったです。

Торт с ананасами и конфеты были также очень вкусными.

Следующий раз я хочу говорить громче, без бумаги, и спрашивать разные вопросы.

パイナップルケーキやお菓子もとてもおいしく、次回は、もっと大きな声で、メモを見ないで、いろんな質問をしたいと思いました。

(Киока)きょうか

Первый раз я слушала настоящий русский язык, ничего не

понимала, редко слышала слова я знаю, но трудно вспомнила их значение по-японски.

Очень рада, что они добропожаровали нас. Хочу дружить друг друга.

はじめて本物のロシア語を聞き、全然わからなかったけど、知っている単語が聞こえてきましたが、日本語を思い出すのは難しかったです。歓迎していただきとても嬉しかったです。お互いに仲良くしたいです。

(Мика)みか

Мало времени но большое впечатление. Большое спасибо!!!

時間は短かったですが、中味は濃かったです。ありがとうございます!!!



志貴野高校 ウラン ウデ号にて

Школьники школы «Сикино» на судне «Улан Уде» 21 окт. 2013 г.

(*S 船長より返信)

----- Original Message -----

Subject: Fwd: FW: m/v Ulan Ude:

ШКОЛЬНИКИ В ТОЯМА

Date: Wed, 06 Nov 2013 16:23:56 +0900

From: S To: 角谷

志貴野高校御中 角谷様

お世話になります。

本船船長からの返事を頂きましたので
転送させていただきます。

F 海陸運送 S

-----Original Message-----

From: MV ULAN-UDE

Sent: Wednesday, November 06, 2013 5:10 PM

Subject: m/v Fesco Ulan Ude: ШКОЛЬНИКИ В ТОЯМА

ЗДРАВСТВУЙТЕ !!!

ОЧЕНЬ БЛАГОДАРНЫ ШКОЛЬНИКАМ " СИКИНО " ЗА
ТАКИЕ ПРИЯТНЫЕ ОТЗЫВЫ О ПОСЕЩЕНИИ НАШЕГО
СУДНА .

ПЕРЕДАЙТЕ ИМ ОТ ВСЕГО ЭКИПАЖА , ЧТО МЫ БУД
ЕМ ОЧЕНЬ РАДЫ ВИДЕТЬ ИХ НА БОРТУ НАШЕГО СУ
ДНА В ЛЮБОЙ ДЕНЬ .

ЕЩЕ РАЗ СПАСИБО.

こんにちは!!!

志貴野高校の生徒たちには、我々の船を訪れたことでこのような喜ばしい反響に、とてもありがたく思っています。

乗組員全員がいつでも訪船を歓迎していることを彼らに伝えてください。

もう一度、ありがとう。

ウラン ウデ号 船長 S

学校 HP にも紹介●

Thanks & best regards

Capt. S

Master of the m/v " Ulan-Ude"
